

インフルエンザの発生状況(富山県)

【第 18 週 (2026/4/27~5/3) 感染症発生動向調査速報値 (2026/5/8 時点) 】

定点医療機関※新規患者報告数: **40** 人、定点医療機関当たり **0.83** 人

※急性呼吸器感染症定点 (旧インフルエンザ/COVID-19定点、小児科29定点、内科19定点)

図1. 患者報告数の推移(富山県)

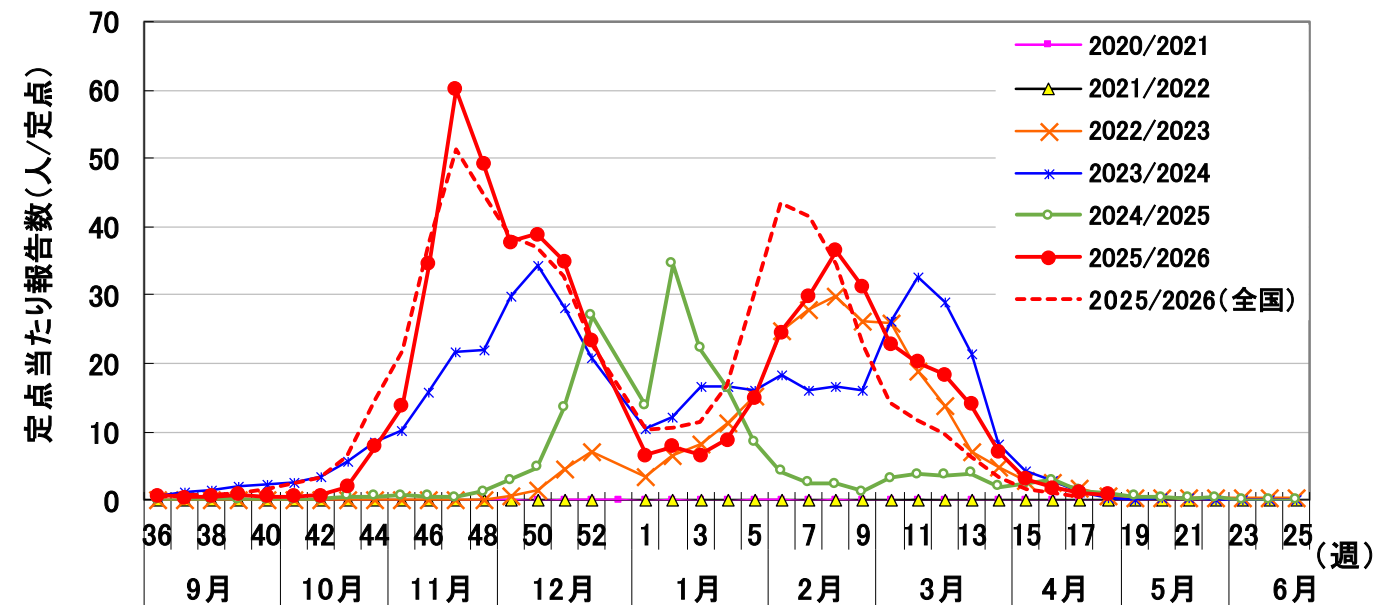
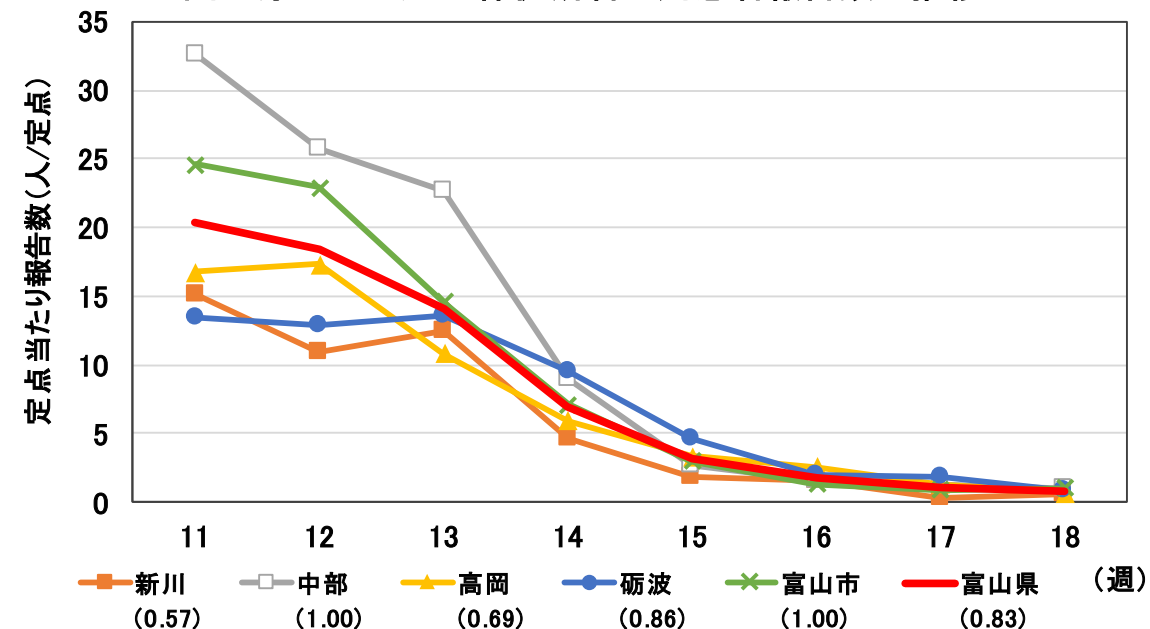


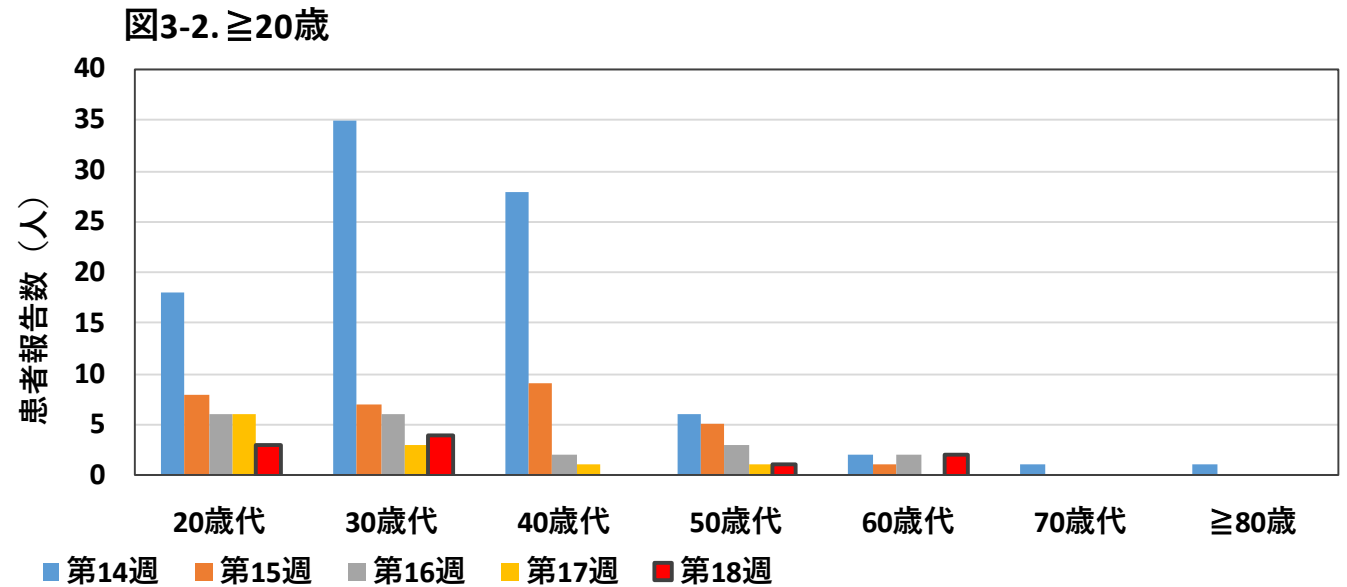
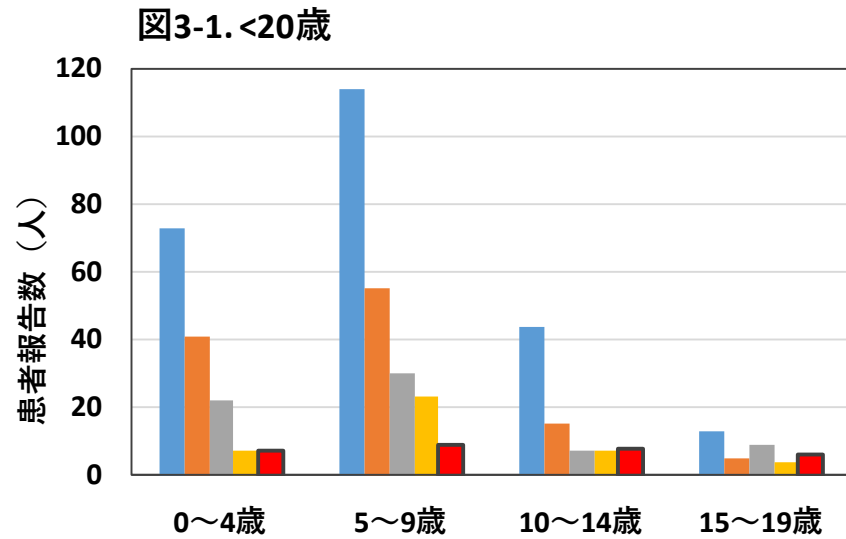
図2. 厚生センター・保健所管内別患者報告数の推移



※()内は今週の定点当たり報告数

- 富山県の患者報告数は今週0.83人/定点となり、先週 (1.08人/定点) から減少した (図1)。
- 厚生センター・保健所管内別に見ると、新川、富山市管内で増加した一方、その他の管内で先週から減少した (図2)。

図3. 年齢階級別インフルエンザ報告数の推移（富山県）



- 10歳代、30歳代、60歳代を除くすべての年代で減少または横ばいであった。

図4. 都道府県別インフルエンザ報告状況（第17週）

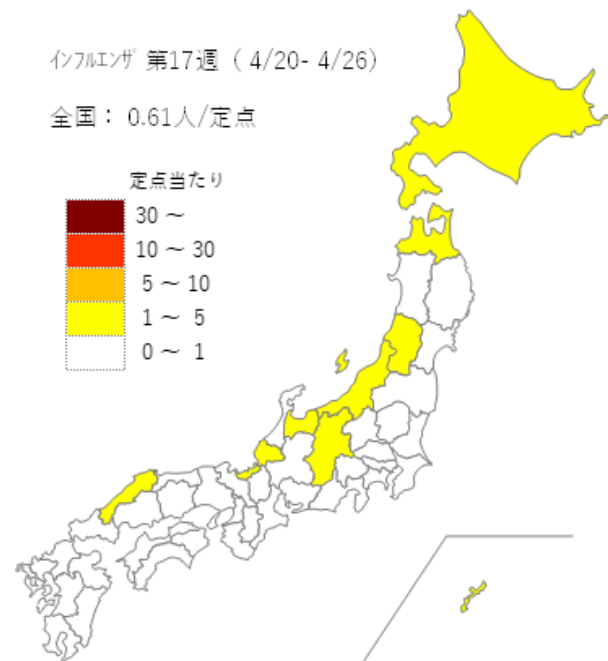
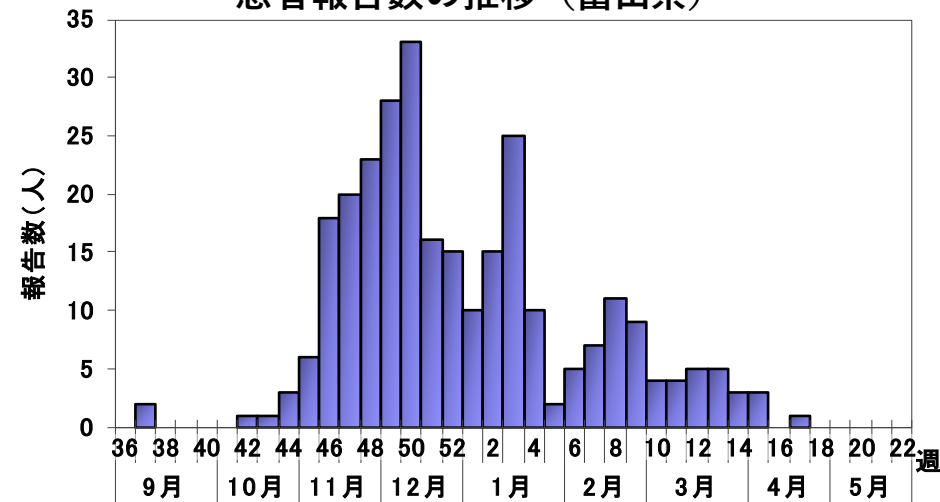


図5. インフルエンザ入院サーベイランス
患者報告数の推移（富山県）



- 全国では第17週に0.61人/定点となり、第16週（0.92）から減少した（図4）。
- 県内5か所の基幹定点医療機関を対象に実施するインフルエンザ入院サーベイランスでは、今週は報告がなく、先週（1例）から減少した（図5）。
- 第18週はインフルエンザ様疾患による学級閉鎖等の報告が1件（高等学校）あった（[富山県インフルエンザ関連情報](#)）。
- 県内の患者報告数は第8週をピークに減少が継続し、流行期入りの目安である1.00人/定点を下回った。県内のインフルエンザの流行は概ね終息したと考えられるため、今シーズンの疫学所見の報告を終了する。